

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成29年8月3日 (2017.8.3)

【公開番号】特開2017-12168(P2017-12168A)

【公開日】平成29年1月19日 (2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2016-131996(P2016-131996)

【国際特許分類】

A 2 3 L 3/3463 (2006.01)

A 2 3 L 3/3544 (2006.01)

A 2 3 L 5/00 (2016.01)

A 2 3 L 29/00 (2016.01)

【F I】

A 2 3 L 3/3463

A 2 3 L 3/3544

A 2 3 L 5/00 Z

A 2 3 L 29/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月20日 (2017.6.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 9】

前記フラボノイドが、ダイゼイン、ゲニステインの少なくとも一方であることを特徴とする請求項 5 に記載の食品の褐変化抑制剤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 16

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 16】

前記フラボノイドが、ダイゼイン、ゲニステインの少なくとも一方であることを特徴とする請求項 12 に記載の食品の褐変化抑制剤の製造方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、本発明において、前記フラボノイドが、ダイゼイン、ゲニステインの少なくとも一方である。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 2 2 】

また、本発明において、前記フラボノイドが、ダイゼイン、ゲニステインの少なくとも一方である。